

令和8年度 新川みどり野高校 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科	家庭	ファッション造形基礎	2年次以降	2	ファッション造形基礎 (実教出版)	なし
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> ・被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ・被服製作やデザインに関する課題を発見し、ファッションの造形を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ・衣生活の充実を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 				
学期	月	単元	学習内容		到達度目標(学習のねらい)	
前期	4月	衣服の構成	人体と衣服		<ul style="list-style-type: none"> ・衣服に求められる着心地のよさを理解する。 ・衣服の2つの形状(平面構成衣服・立体構成衣服)や、既製衣料サイズ表示を理解する。 ・年齢や体形の特徴、着脱や動作によって生じる様々な変化や影響を理解し、適応する衣服をつくることができるようにする。 	
			立体構成衣服と平面構成衣服		<ul style="list-style-type: none"> ・立体構成衣服と平面構成衣服、それぞれの形状の違いを学び、衣服を構成する要素を理解する。 	
	5月	衣服の素材	衣服素材の種類		<ul style="list-style-type: none"> ・繊維や繊維から成る糸や布の種類と特徴について理解する。 ・環境に配慮した新しい衣服素材や取り組みに関心を持つことができる。 	
			衣服素材の性能と選択		<ul style="list-style-type: none"> ・保温性、通気性、吸湿性・吸水性、透湿性・防水性など、さまざまな衣服材料の性能を理解する。 ・デザインや着用目的など、用途に合わせた衣服材料を適切に選択し、取り扱える力をつけることができる。 	
	6月	洋服の製作	製作の基礎 被服製作技術検定4級		<ul style="list-style-type: none"> ・洋服の形態を理解する。 ・採寸の手順に加えパターンや原型を種類ごとに理解する。 ・布地の種類や性質を理解し、それぞれの特徴に合わせた地直しや断ち方、縫い方を習得する。 ・裁断、縫製に関する基礎的な事項を理解し、技法を習得する。 	
	7月		ハーフパンツの製作		<ul style="list-style-type: none"> ・洋服の種類に応じて適切な製作に必要な技術を身に付ける。 	
9月						
後期	10月	洋服の製作	ハーフパンツの製作		<ul style="list-style-type: none"> ・洋服の製作を通して立体構成衣服についての理解を深め、基本的な知識・技術を習得する。 	
			着装		<ul style="list-style-type: none"> ・洋服の着装について、快適に過ごすための工夫やからだの保護、保健衛生的な観点の他、TPOへの配慮などさまざまな観点から考える。 	
	11月	和服の製作	製作の基礎		<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の中での和服や今日での位置づけを理解し、伝統的な和服の意義についての理解を深める。 ・和服地である反物やその長さの単位、その他の名称など和服独自の伝統的な用語を学ぶ。 ・縫製に関する用具や基礎的な事項を理解し、技法を習得する。 	
	12月		じんべいの製作		<ul style="list-style-type: none"> ・和服の構成と製作に関する知識・技術を習得し、じんべいの製作をする。 ・作品に応じた適切な仕上げができる。 ・じんべいの製作を通して平面構成衣服についての理解を深め、基本的な知識・技術を習得する。 	
	1月					
	2月		着装		<ul style="list-style-type: none"> ・和服の礼装と略礼装について理解する。 ・礼装としての和服や帯の種類を理解する。 	